



こもれび新聞

2020年
12月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756

発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

コロナ禍の 事業運営

昔では第三波といわれる大きな波が押し寄せています。テレビを見ますと、「こんな状況でいつまでGOTOをやらんのだ。」と報じたと思ったり、次のコーナーでは「街の食堂がピンチ」とレポートしたりとチグハグです。政治もそうですが、報道も混乱している様です。ここはやはり私たち一人一人が「何が危険なのか」を良く学び、それを避ける行動をとるしかないのかなと感じます。

さて、長くなったコロナ禍での私たちの社会には色々な変化が表れていきます。例えば、有効求人倍率ですが、低調で直近まで十か月連続で減少しています。内訳は宿泊飲食サービス業が38.2%減、生活関連娯楽業は35.4%減、卸・小売業が32.6%減、製造業も29.4%減となつています。外出が減ったということですが、影響が出る業種他に、モノが売れなくなってきたというところも、かなりあります。雇用意欲が旺盛なのは、一部のエッセンシャルワーカーだけとなっております。

こもれびの郷の現状を見ますと、短期間の利用率が低下と新規入所までのタイムラグが長くなる傾向が連続しております。しかしながら、本方針の「一人に優しく」の実現の為に人材は欠かせませんので、引き続き職員の雇用を守りながら、新規の人材獲得にも動いていく予定です。

社会福祉法人は、景気の動向や今回のコロナウィルスの様な突如響は受けません。それは、社会保障という大きな枠組みの中で運営を行っているからです。国民への福祉の提供ですので、国家がその収入を保証してくれています。そのように安定した意味では公務員と同じような安定性がその魅力と云えます。伝えるべきことをしっかりと考えていくべきです。



四季の庭より眺む

こもれびの郷 BCPについて

BCP担当 田村とみお

BCPとはビジネス・コンティニティ・プランの略で事業継続計画と訳されています。地震などの大規模災害が起きた時にも企業や行政機関が事業を継続できるように行動することや、逆に継続が困難になった場合でも速やかに復旧できるように事前に定める計画の事をいいます。こもれびの郷では災害が起きた時利用者や職員の安全確保が最優先されますが、それと同時にサービスも継続して提供できる体制をつくる必要もあります。その為の事前の準備がBCPなのです。

BCP作成の目的

- ① 事業活動のレベル低下を最小に
 - ② 復旧の時間は最短に
- 目標達成の為に、平常時の準備として災害時の対応について検討することが大切です。特に災害時の行動マニュアルは、初動対応、優先業務の継続、地域貢献の観点から考えておく必要があります。

BCPの基本方針

- ① 利用者の命を守る
- ② 発生初期の安全確保
- ③ その後の介護を継続
- ④ 職員の命を守る
- ⑤ 職員の安全確保
- ⑥ 業務体制の整備
- ⑦ ライフラインの確保
- ⑧ 設備と備蓄の準備
- ⑨ 早急な復旧促進活動

- ④ 施設内環境の確保
- ⑤ 衛生環境の確保

⑤ 地域との連携
地域防災協定に基づく協力連携
地元みどりの里自治会との連携

推進体制とリーダー

- 対策本部長 施設長
- 設備班 総務課長
- 設備班 管理主任
- 介護班 介護課長
- 介護班 介護主任・副主任
- 誘導班 相談課長
- 誘導班 相談員
- 医療班 看護師・相談員
- 食事班 栄養士・調理員
- 備品班 総務担当
- 備品班 機能訓練指導員
- 備品班 介護課長

あきる野市の防災計画において、施設独自の復旧が困難である場合は、市の救援救護民生班に援助を要請することとなっています。また、自施設は被害を受けず、他施設が被災している場合はこれに協力することとなっています。

感染症対策実施中

以下の感染症対策を行っております。
利用者の皆様の安全のため以下ご協力下さい。

- ・ご面会の一部自粛
- ・利用者様の外出泊停止
- ・ボランティア活動の停止

皆様以外でご面会に来られる方にもお伝え下さいませ。

調理室より

管理栄養士 荒井みさき

寒さが身に染みる時期になってきました。個人的に一番好きな季節が秋なので、あつあつという間に冬の気候へと移り変わっていき、冬に少し寂しさも感じていきます。コロナ禍でイベントごとには中止になることも多く、思うようには出かけることもできない世の中ではありますが、利用者の方々に安心して生活して頂けるよう、また、少しでも四季を感じて頂けるように心がけております。

十一月三日の文化の日には、さつまいもはんときの汁、果物に柿といた秋の味覚を多く使用した献立にして提供しました。「〇〇の秋」と多く言われている中で、「食欲の秋」もその一つです。南瓜やさつまいも、きのこ類など、秋に収穫の時期を迎える野菜もたくさんあります。こもれびの郷の畑でも様々な野菜を育てています。直近では里芋の収穫が行われ、煮物として利用者の方に召し上がっていただきました。今後も収穫でき次第、随時献立の方に組み込んでいけたら、と思っております。



人気メニュー「パンの日」の献立

ご利用者・ご家族・ご近所の皆様へ・・・
こもれびの郷へのご意見・ご要望等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。



常連さんの力作

十一月七日(月)から、こもれびの郷一階ロビーにおいて恒例のこもれびの郷文化祭が始まりました。今年にはコロナウィルスの関係で大きなイベントは行えず、作品展示が主たる催しとなりました。それでも会場には多くの作品が展示されました。出品された作品は利用者様や職員、その家族等が製作したもので、個人やグループ単位で出品していただきました。書道、絵画、活け花、手芸作品などジャンルも多様で、とても見ごたえのあるものとなりました。この後観覧者が投票を行い大賞や特別賞が決定し、表彰と賞品の授与が行われます。

華道クラブ作品



美しい合作



熱心な参加者と紫順先生

こもれびの郷には多くの趣味サークルがあります。これをクラブ活動と称しております。様々な人気クラブがあります。その中で茶道や華道と並ぶ老舗系の活動が書道クラブです。指導は開園以来一貫して紫順先生が行ってくださっております。

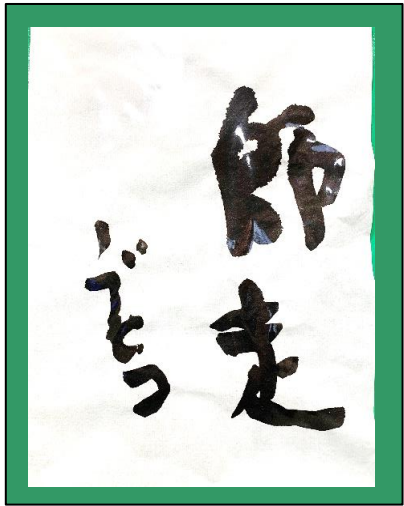
書道クラブ活動報告



なかよしのお二人で・・・

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたお祝い、バースデー企画を行っております。近隣の外出なども可能なですが、ご時世もあり現在はホーム内での誕生日パーティーが人気となっております。

お誕生日おめでとうございます



書道クラブ作品



1階ユニット・塗り絵

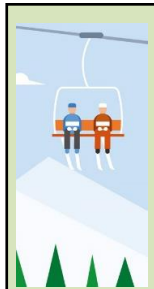
今月の芸術家



青々とした葉が育つ

こもれびの郷の前庭には農園があります。一年を通してそのときどきの旬の野菜を育てております。今は大根が育っております。

「こもれび農園」
「こもれび農園」
「こもれび農園」
「こもれび農園」



ああ苗場の町や霧の町

(遠藤氏)

柿の実や色づき始め秋らしく

(庄司氏)

モンブランお菓子の実か

(庄司氏)

冬うらら外人墓地の海に向く

(渡邊吉氏)

船の間を小船の通る師走かな

(渡邊吉氏)

俳句川柳クラブ

再開時期は未定ですが、決まり次第この「こもれび新聞」でお知らせしたいと思います。何卒ご理解の程お願い申し上げます。

新型コロナウイルス流行がまだ終息しておりません。利用者様の安全を守る為にも引き続き活動休止期間を延長させていただきます。

活動見合わせ
期間延長のお知らせ

ボランティアア通信

<12月の行事>

- 1 火 アロマクラブ
- 2 水
- 3 木
- 4 金 理容の日、手芸クラブ
- 5 土 療法士指導
- 6 日 Xmasイルミネーション点灯
- 7 月
- 8 火
- 9 水 防災訓練
- 10 木 俳句川柳クラブ
- 11 金 理容、紙芝居
- 12 土 療法士指導
- 13 日
- 14 月 アロマクラブ

※ 感染症予防の為、当面の間ホーム喫茶及び外部ボランティアさんの参加をお休みいたします。

- 15 火
- 16 水 菓子販売
- 17 木 茶道クラブ
- 18 金 理容の日、華道クラブ
- 19 土 療法士指導
- 20 日 特別清掃
- 21 月 紙芝居
- 22 火 小さな音楽会
- 23 水 クリスマス会
- 24 木 手芸クラブ
- 25 金 利用者懇談会、書道クラブ
- 26 土 療法士指導
- 27 日 特別清掃
- 28 月 出張喫茶・青蛾珈房

- 29 火 手芸クラブ
- 30 水 特別清掃
- 31 木 アロマクラブ

<1月の行事>

- 1 金 元日
- 2 土
- 3 日
- 4 月 クラブ活動
- 5 火
- 6 水
- 7 木 クラブ活動
- 8 金 理容の日
- 9 土 療法士指導
- 10 日

